



STRIGHT 記者発表会資料

IIJが開発した 新しいプライバシーツール「STRIGHT」に関する説明会

～ これまでのクッキーバナーの課題を解決し、
ブランドサイトでの適切な個人データ保護を実現 ～

2024年10月29日

株式会社インターネットイニシアティブ
ビジネスリスクコンサルティング本部
ビジネスリスクコンサルティング部長

中西 康介



1. クッキーバナーの導入状況・課題
2. STRIGHTで実現する新しいクッキーバナー戦略
3. 規制などの前提知識
4. STRIGHTの特長・メニューなど

はじめに

IIJのプライバシー保護に関する実績と強み



提供サービス一覧

- コンサルティング（世界のプライバシー保護規制に対応）
- 同意管理サービス（クッキーバナーや一般同意）
- 運用支援
 - DPOアウトソーシング、DPO/CPO補佐サービス
 - EU/UK、スイス、タイ代理人サービス、有事対応支援サービス
- プライバシー研修
- 世界のプライバシー保護に関する情報発信サービス（BizRis）



取り組み

- 日本のデータ保護レベル人財育成のために日本DPO協会を設立
- Webの同意を考えようプロジェクト→消費者被害撲滅のためにダークパターン対策協会設立



- IIJの強み
 - 自社対応で下してきた数々の実務判断経験 **EU BCRとAPEC CBPR認証取得**
 - 日本における圧倒的なコンサルティング実績 **620社以上**
 - 最新情報を常に収集する運用体制の保持 **BizRisの会員3,900社以上**
 - 現役DPOチームによる社内・当局対応経験 **当局の考えを熟知**
 - 弁護士とITセキュリティの専門家が同一チーム

業界毎の相場観と法律とITを熟知しているのでコストを最小化しながら、合理的なレベルの対策をアドバイスできる世界でも希少な専門家集団

1. クッキーバナーの導入状況と課題

クッキーバナーの導入状況



ブランドサイトへのクッキーバナーの導入が進んでいない



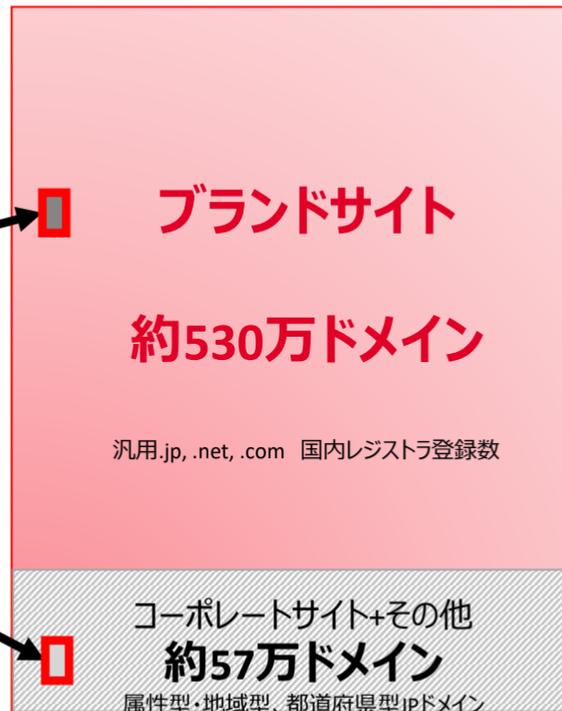
国内導入実績

2024年11月時点

※バナー導入数はIII独自調査



3,500ドメインの内訳



国内Webサイト全体：626万ドメイン

※ドメイン数はICANN, JPRSより調査 2024年10月時点



コンセプト動画



クッキーバナーがブランドサイトで敬遠されている理由



事業部門（製品・ブランドサイト担当）

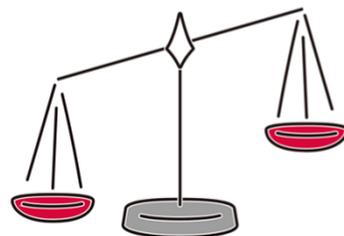
- クッキーバナーは入れたくない
 - デザインが損なわれるから
 - 離脱率が上がるから
 - 測定が困難になるから
- 法的義務がないならなぜ売上影響大のクッキーバナー入れる？

法務・広報部門

- 法的義務はなくてもクッキーバナーを入れてプライバシー保護を重視している姿勢を示したい

プライバシー保護を取るか、売上をとるか？ 二者択一の天秤問題

両立不可なのか。。。。





- ブランドサイトでは、消費者の信頼を得るためにプライバシー保護は重要なのに、
- ほとんどのブランドサイトでクッキーバナーが入っていないことで、
- 行動データに関する**詳細説明**と望まない場合の**処理を停止する機能**が提供できていない
 - ✓ クッキーの削除にいたっては、ブラウザの設定で削除させるような技術に明るくない消費者の方々にとっては極めて難しい操作を強いているのが実情

ブランドサイトのプライバシー保護レベルを底上げできる方法ないのか？

2. STRIGHTで実現する新しいクッキーバナー戦略

STRIGHTで実現する新しいクッキーバナー戦略



消費者、事業担当者、法務担当者にとってバランスの取れた関係に ⇒ **3方よしの解決策**

説明責任を果たしながら本人関与機会も提供していて、プライバシー保護重視の姿勢が伝わる！



法務担当者

プライバシーに配慮した誠実なサイトの実現

クッキーバナーに邪魔されないデザインの実現

ストレスフリーで見やすいし、安心

離脱率も上がらず、測定データもとれる



事業担当者

ブランド露出効果を損なうことなく
プライバシー保護を実現



消費者



サイトの顔が クッキーバナー なんて、台無しだ。

**STRIGHTは、
邪魔なバナーを出さない
新しいプライバシーツール!**

これまではサイトを開くと一番はじめに目立つように表示されていたクッキーバナーを無くすことで、サイトのイメージを損なわずに従来通りの役割を果たす新しいプライバシーツールです。

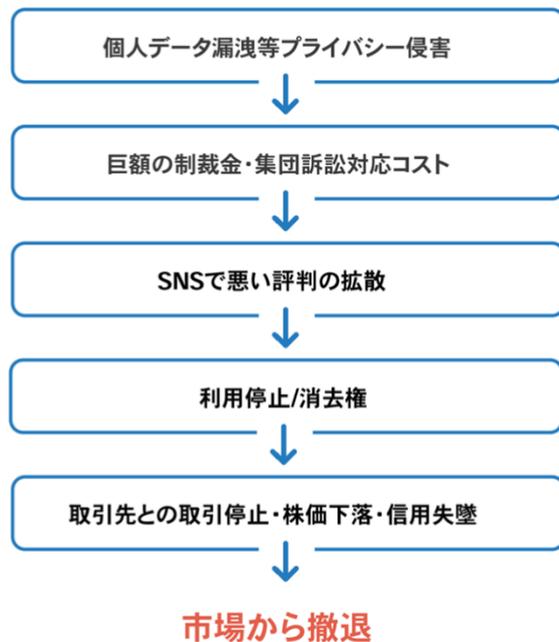
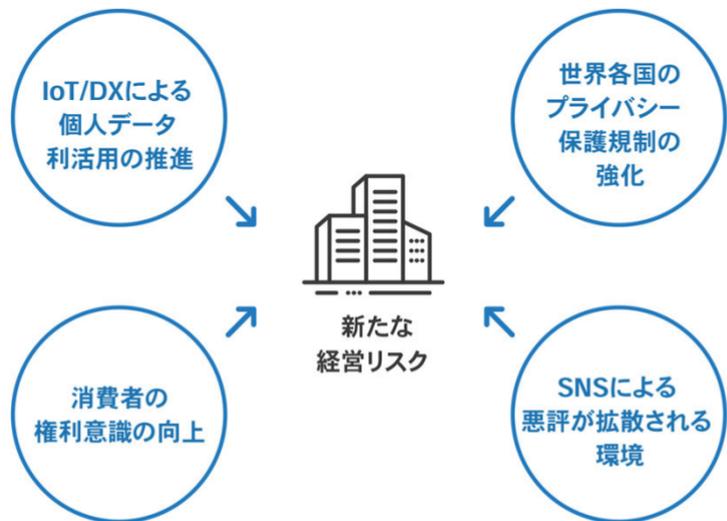


3. 規制などの前提知識



プライバシーは経営リスクのひとつに

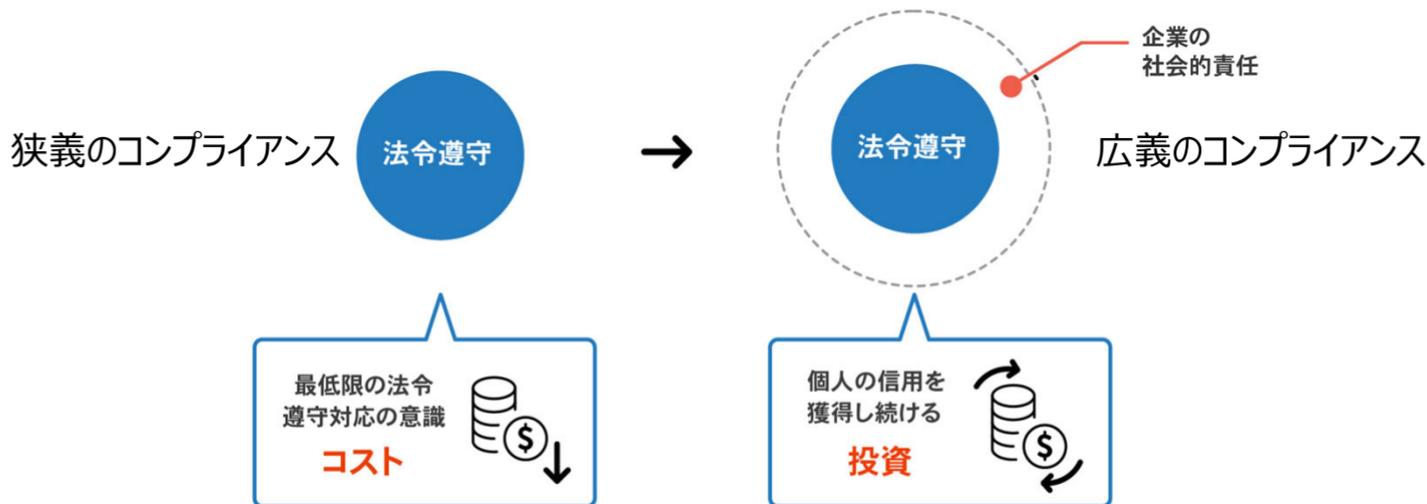
- 2018年のEU GDPR以降、世界各国のプライバシー保護規制は強化
- 個人データ利活用、消費者権利意識高まりなどの要因により、プライバシーは経営リスクのひとつに



プライバシー保護は法的義務から企業の社会的責任へ



- プライバシー保護は、究極的には企業が向き合うユーザー等ステークホルダーの方々が「嫌な思い」をしないようにすること
- 個人データの処理に関して**法的義務の有無によらず積極的に情報開示を行う透明性の確保**と事前同意や嫌だったらいつでも拒否できる**本人関与機会の提供**が求められる





- 日本法では、義務への対応としてクッキーバナー掲出が必要なケースは稀
- 欧州 ePrivacy指令や米国CCPAなどの海外規制では、義務への対応としてクッキーバナー掲出が一般的となっており制裁事例も多い
- では、なぜ日本においてはクッキーバナーが導入されているか
 - 個人のプライバシー権利意識の向上や個人情報保護法の強化などから企業には**プライバシー保護の姿勢をユーザに示すことが求められてきている**
 - 情報公開が**ユーザからの評判を高めることができる**という理由で、意識の高い企業では積極的にクッキーバナーを掲出している



何が規制されているのか？

- クッキーなど端末識別子を使って本人の知らないうちにユーザーの行動を分析したデータが広告ネットワークを通じて流通されている
- これらの情報はとてもセンシティブ（所得や家族構成、病歴、思想などが推定可能）で取り扱うにはルールが必要
- 主な対応策は？
 - 処理の内容をユーザーに説明する必要（透明性のある情報開示）
 - ユーザー自身が同意・拒否などができる機会の提供が必要（本人関与機会の提供）

※クッキー：端末装置への読み書きを行う技術全般、ウェブサイトやモバイルアプリで利用される他の追跡技術も含め、便宜的にクッキーと記載



- 本人関与機会の機能として、オプトインもしくはオプトアウトなどの実装が必要
 - オプトイン：同意を得て初めてクッキーを発行して行動プロファイリング等を行う実装（GDPRなど）
 - オプトアウト：サイト訪問時に処理開始。訪問者が嫌だったら処理を停止する実装（米国CCPAなど）
- 日本ではユーザーの信用を得るという観点で「オプトアウト」形式の実装がJIAA（日本インタラクティブ広告協会）のガイドラインによって推奨されている



クッキーバナーの役割と構成

- 第一層で詳細説明を見せないなら意味があるのか
- 毎日同意を求められる
- 不適切なバナー（クッキーウォール、同意しかできない） ※欧州では規制されている

不適切なバナー実装例

同意

拒否

ページを読み進めると
同意したとみなします。

クッキーを使っています

同意

- 消費者のストレス→同意疲れ→同意の形骸化 → ダークパターン助長につながることも

4. STRIGHTの特長・メニューなど



6つの特長

- ① カスタマイズ自由度の高いバナー
- ② 電気通信事業法・外部送信規律対応
- ③ クッキーレス時代に対応した外部送信サービスの検知・特定
- ④ グローバル対応
- ⑤ 使いやすいテンプレート
- ⑥ 便利な管理機能



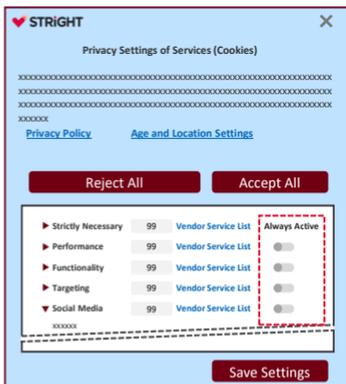
STRiGHT

[ストライト]

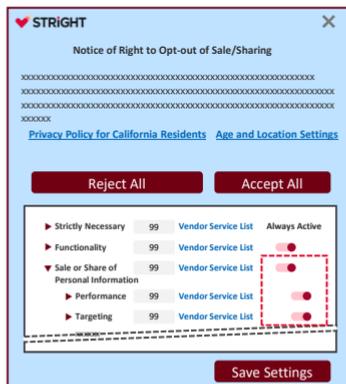


① カスタマイズ自由度の高いバナー 2. プライバシー設定バナー（第二層）

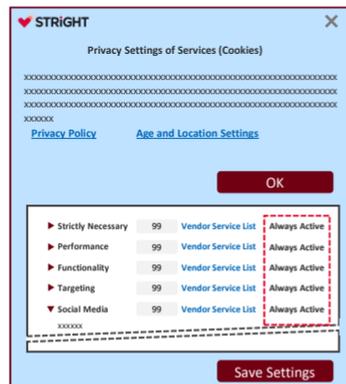
- 様々な同意モデルの実装が可能（下記は一部抜粋）



GDPR オプトイン同意



CCPA オプトアウト
(一括オプトアウト)

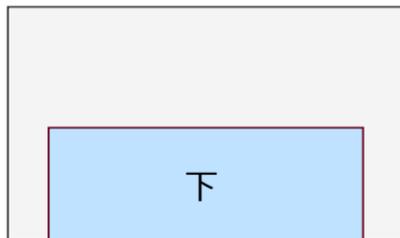
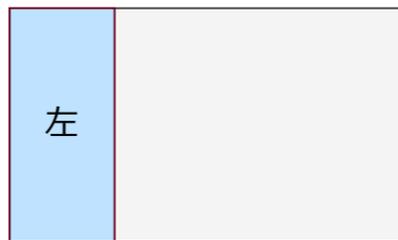


情報提供のみ



① カスタマイズ自由度の高いバナー

3. 同意バナー（第一層）・プライバシー設定（第二層） 共通



同意バナーのみ
※プライバシー設定バナーは下表示はなし



① カスタマイズ自由度の高いバナー

4. 年齢と地域確認バナー 年齢に応じた出し分けが可能

The screenshot shows a STRIGHT banner with the following elements:

- STRIGHT logo and a close button (×)
- Title: 年齢とお住まいの地域を確認させてください。
- Text: 当サイトでは、18歳未満の方を対象として、クッキーなどのトラッキング技術（以下、総称して「クッキー」といいます）の取得・利用は行いません。18歳未満の方は、ご年齢を入力いただき「入力」を押すとクッキーの利用を行いま当サイトをご利用頂けます。
- Form fields: 地域 (dropdown), 国 (dropdown), 州など (dropdown), 年齢 (text input)
- Buttons: 閉じる (with a red prohibition sign), 入力
- Footer: STRIGHT Powered by Internet Initiative Japan Inc., 利用規約, プライバシーポリシー

Callout 1 (Left): 閉じるボタンは利用しないを設定した場合、以下の設定が適用される。
・法域：IPアドレスから特定された法域
・年齢：0歳扱い

Callout 2 (Right): 親権者の同意が不要となる年齢（デフォルト値は18歳）未満の方は、同意バナーにおいて、必須サービス（Cookie）以外は拒否された状態を設定することが可能。



① カスタマイズ自由度の高いバナー

5. サイトフィルタリングバナー

Type1：地域、年齢指定あり

STRIGHT

お酒は20歳になってから

あなたの年齢を確認させてください。

国

年齢

未成年および年齢確認のできない方へのお酒の
販売は法律で禁止されています。

いいえ(退出)

STRIGHT Powered by Internet Initiative Japan Inc. [Terms of Use](#) [Privacy Policy](#)

Callout 1: IPアドレスから自動設定されますが手動で変更することも可能です。

Callout 2: Exit押下時に遷移するURLは指定可能です。

Type2：地域、年齢指定なし

STRIGHT

あなたは医療関係者ですか？

このサイトは、日本国内の医療関係者（医師、歯科医師、薬剤師、看護師等）を対象に、医療用医薬品を適正にご使用いただくためのものです。日本国外の医療関係者、一般の方に対する情報提供を目的としたものではない事をご了承ください。

国

年齢

いいえ(退出)

STRIGHT Powered by Internet Initiative Japan Inc. [利用規約](#) [プライバシーポリシー](#)

Callout: 地域（国）、年齢はいずれも指定しない形式も作成可能です。



① カスタマイズ自由度の高いバナー

6. 出さないバナー

- 第一層バナーを出さず、第二層プライバシー設定バナーを読み出す実装
 - フッターやハンバーガーメニューなどの特定の文言からの呼び出し実装
 - フローティングボタンからの呼び出し実装

フッター文言からの呼び出し実装例

The screenshot shows the footer of the BizRis website. At the bottom, there is a button labeled "BizRis公式アカウントをフォロー" (Follow BizRis official account). A red-bordered callout box highlights the text "プライバシー設定" (Privacy Settings) located in the footer area.

フローティングボタンからの呼び出し実装例

The screenshot shows the "STRIGHT プライバシー設定" (STRIGHT Privacy Settings) dialog box. It contains several toggle switches for different features, all of which are currently turned off. The options include:

- 必須 (Required) - [サポート](#) (Support)
- 機能性拡張 (Functionality Extension) - [サポート](#) (Support)
- アクセス解析 (Access Analysis) - [サポート](#) (Support)
- 広告・マーケティング (Advertising/Marketing) - [サポート](#) (Support)
- ソーシャルメディア (Social Media) - [サポート](#) (Support)

Buttons for "すべて拒否する" (Deny all), "全て許可する" (Allow all), and "設定を保存する" (Save settings) are visible.

The screenshot shows the BizRis website with a floating button in the bottom right corner labeled "BizRis公式アカウントをフォロー" (Follow BizRis official account). A red-bordered callout box highlights the text "Privacy Settings" located in the floating button area.



② 電気通信事業法 外部送信規律対応

- 4類型のオンラインサービスに該当する電気通信事業を営む者は外部送信するサービス（広告・マーケティング・分析目的など）について、事業者名、利用者情報や利用目的などを**通知・公表**する義務がある
- STRIGHTはどちらにも対応

通知機能

プライバシー設定バナー

事業者名

サービス名

利用目的

利用者情報

プライバシーポリシー

オプトアウトページ

利用者情報の外部送信について

当社では、お客様のウェブ体験の向上や、お客様ごとにパーソナライズしたコンテンツ・広告の表示、アクセス解析による当社ウェブサイトの改善のために、クッキー等の端末識別子を利用して、お客様に関する情報（利用者情報）を収集し、外部事業者に送信しています。外部事業者の名称・サービス名、外部事業者に送信される利用者情報の内容、送信される情報の利用目的については、以下より詳細をご確認ください。

分類	Google LLC. Googleアナリティクス
同意管理	
広告・マーケティング	
アクセス解析	
広告・マーケティング	
広告・マーケティング	
広告・マーケティング	

公表機能

送信される利用者情報

- クライアントID
- IPアドレス
- 閲覧ページURL
- リファラー
- デバイスタイプ
- オペレーティングシステム
- ブラウザタイプ
- 利用言語
- 画像解像度

利用目的

アクセス解析し、改善に役立てるため、サイト利用者に関する情報を収集し、Googleへ送信された情報を分析、統計化し、ウェブサイトのパフォーマンスに関するレポートを当社に提供します。また、Googleでは、これらの情報をGoogle独自のサービス・プロダクトの改善を目的として利用する場合があります。

外部送信先の一覧を自動生成

Webサイトのフッター領域

クリックして専用画面へ遷移

利用者情報の外部送信について



③ クッキーレス時代に対応した外部送信サービスの検知・制御

検出したサービスの自動突合

サイトで使用されているサービス

サービスID	サービス名	関連付け区分
SER-7ee543ad-210d-4c26-bb4a-d2a9555a0c4d	Facebook広告	自動
SER-a0d4a24a-157a-4688-a1de-0a37eb86080a	Googleアナリティクス	自動
SER-0ecc48c2-6bef-4d9b-97e6-6a17461eac27	Google広告	自動
SER-8cde5b10-7912-45bf-9e2a-83223457f8ab	Google広告 (コンバージョン測定)	自動

クッキー発行によらず、すべての外部通信を検知可能

不明な外部送信

要求URL

blob:https://wizsafe.iij.ad.jp/6459cbe9-8226-485f-9c34-7207b3f6d001

blob:https://wizsafe.iij.ad.jp/6631980b-7ec7-43af-bb70-39ecdfb9136f

blob:https://wizsafe.iij.ad.jp/7830930a-4668-4651-ae74-067467c15d72

data:image/png;base64,iVBORw0KGgoAAAANSUUhEUgAAAEGAAABIAQMAAABvlyETU1OoaSf/AAAAAXRSTIMAQObYZgAAAENJREFUeF7tzbEJACEQRNGBLeAasBCzaDxRy/72O9FMnlFapGylsu1fgoBdkXfUHLrQgdfrlJN1BdYBjQm3UAAAAASUVORK5I



④ グローバル対応

各国の法規制に対応した同意モデルの設定が可能

- オプトイン、オプトアウト、Always Not Active、Always Activeなど

各国の法規制に応じたバナーの出しわけが可能

- アクセス元のIPアドレス
- ブラウザ言語
- Age and Locationバナーにより選択された法域や年齢

地域・法域マスタが充実

- 地域・法域マスタに対象国やGEO IP及び親権者同意を必要としない年齢などが事前定義されているので対象法域の設定が楽



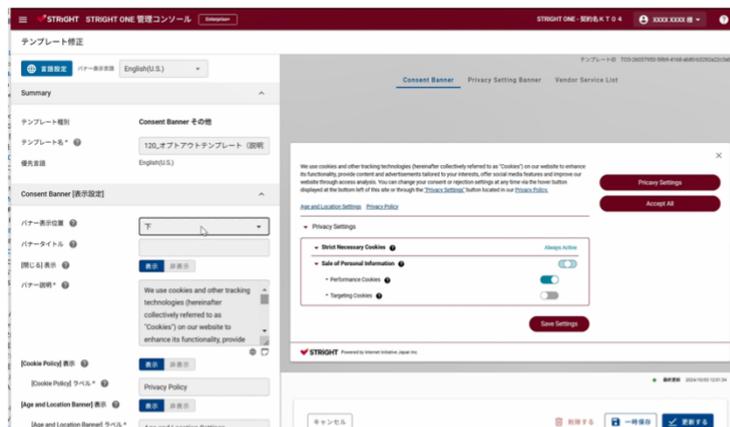


⑤ 使いやすいテンプレート

テンプレート例

- オプトインテンプレート (GDPR)
- オプトアウトテンプレート 左側表示 赤色
- 情報提供のみテンプレート 中央表示
- CCPAテンプレート
- Always Not Activeテンプレート

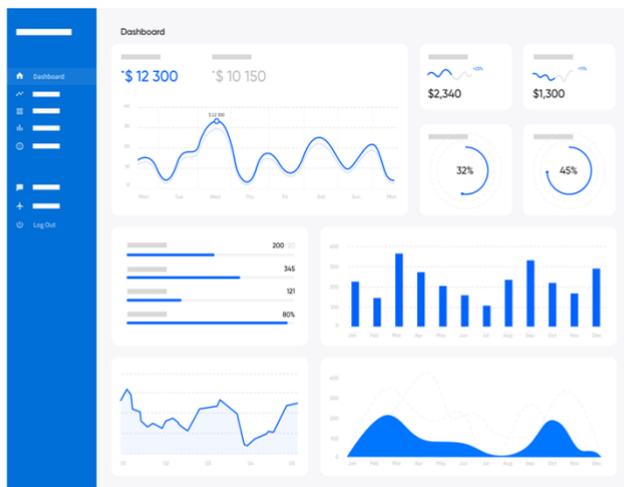
テンプレート設定画面





⑥ 便利な管理機能

- バナーの同意率、拒否率、訪問者数などをダッシュボードで確認可能
- ワークフロー機能により厳格な運用が可能
- サイトスキャンの定期実行、マルウェア検知、リンク切れページの検出





ライセンス

課金単位	料金	契約期間
ドメイン単位	オープン価格	12カ月



サポート

豊富なサポートコンテンツとコンプライアンス領域の専門家（弁護士含む）とIT技術領域の専門家によるサポート

分類	サポートメニュー	内容	課金単位	料金	利用フェーズ
基本	サポートコンテンツ	導入マニュアルや解説動画を活用することで自社のみで実装可能	—	無料	初期・運用
オプションサポート	実装レクチャー	導入サポートまでは不要だが、ツール設定や実装方法の説明を受けたい方に、III技術要員によるセミナー形式のレクチャーを実施	実施回数	都度見積	初期
	コンプライアンスチェック	世界各国のプライバシー保護関連規制が求める端末装置への情報の読み書きに関する規制（いわゆるクッキー等規制）に関して、当該規制が求める要件を満たしているかお客様のWebサイトを外形的にチェックしレポートを提示	1サイト・1法域	都度見積	初期・運用
	スポットサポート	ツール設定やWebサイトへの実装・運用上のトラブル等に関する技術的な質問や、クッキーポリシー作成・クッキー規制に関するお問い合わせ等に、メールやWeb会議で回答	対応時間	従量課金	初期・運用
	導入サポート	社内リソース不足や導入作業が不安な方に、お客様のWebサイトが各国のプライバシー保護規制が求めるクッキー規制要件に対応する様、プライバシーコンサルタントとIII技術要員が初期導入、設定作業をフルサポート	1サイト	都度見積	初期



販売方法

パートナー販売及びIJ直販で販売いたします。

STRIGHTの契約から実装までの流れ



- STRIGHT契約専用ポータル（ソリューションポータル）にてオンライン契約
- 契約完了後、すぐにSTRIGHT管理コンソールへアクセスしてツールの設定が可能

実装までの流れ

オンライン
申込完了後
すぐにつかえるよ!



STEP1

オンライン申込



ご契約・支払い設定

申込はこちら

STEP2

設定



バナー設定・
スクリプト発行

STEP3

実装



スクリプト実装・
タグ制御テスト

STEP 1

対象サイトの要件確認

対象サイトがどの国のデータ保護法に対応するべきか、バナーなどの実装要件（オプトイン同意取得、オプトアウト権付与など）を確定します。

STEP 2

対象サイトのスキャン

対象となるウェブサイトをスキャンし、利用されているサービス（Google Analyticsなど）を検出し特定します。

STEP 3

対象サービスの特定

検出されたサービスをSTRIGHT側の辞書と照合し、サービスごとに使用される利用者情報や利用目的を取得します。（特定できなかったサービスは調査し、STRIGHT側に設定することでバナーなどに表示させることができます。）

STEP 4

バナーテンプレートの作成・設定

バナーなどに掲載する説明文や、ボタンの配置・デザインなどの設定を行います。（バナーなどのデザインは、STRIGHTにあらかじめ搭載されている標準テンプレートから容易に設定が可能です。）

STEP 5

スクリプト生成

STRIGHT側でバナーなどを出力するためのスクリプトを生成します。

STEP 6

検証サイトへの実装、検証作業

検証サイトに各種スクリプトを設定し、バナー表示およびサービスタグの制御検証を実施します。

STEP 7

本番サイトへの実装、運用

本番サイトに各種スクリプトを設定し、バナー表示およびサービスタグの制御を実施し運用を開始します。

さいごに



- **プライバシー保護で重要なのは、透明性のある情報開示と本人関与機会の提供**
- **クッキーバナーがそれを実現する手段だが、ブランドサイトにおいては売上低下の懸念から導入が進んでいない**
- **結果的に多くのブランドサイトでプライバシー保護機能が実装されていない：課題**
 - **ブランドサイトのプライバシー保護レベルを底上げが必要**
- **出さないバナー戦略により、ブランドサイトでもクッキーバナーの導入が可能**
 - **3方よしの戦略（消費者、事業担当者、法務部門）**
- **出さないバナーにはSTRIGHTが最適**



- IIIは創業以来、インターネットの安心と安全を守ってきました。
- 高い品質のインターネット接続、システム開発、セキュリティ対策、そしてプライバシー保護
- IIIはこれらを当たり前品質で提供してきました。
- そんなIIIがこれまでの知見を結集して開発したのがSTRIGHTです。

本日はご視聴いただきましてありがとうございました

【報道関係お問い合わせ先】

株式会社インターネットイニシアティブ 広報部（増田、荒井、太田）

TEL：03-5205-6310 E-mail：press@ij.ad.jp

【製品に関するお問い合わせ先】

stright-enquiry@ij.ad.jp



Internet Initiative Japan

日本のインターネットは1992年、IIJとともにはじまりました。以来、IIJグループはネットワーク社会の基盤をつくり、技術力でその発展を支えてきました。インターネットの未来を想い、新たなイノベーションに挑戦し続けていく。それは、つねに先駆者としてインターネットの可能性を切り拓いてきたIIJの、これからも変わることのない姿勢です。IIJの真ん中のIはイニシアティブ

IIJはいつもはじまりであり、未来です。

本書には、株式会社インターネットイニシアティブに権利の帰属する秘密情報が含まれています。本書の著作権は、当社に帰属し、日本の著作権法及び国際条約により保護されており、著作権者の事前の書面による許諾がなければ、複製・翻案・公衆送信等できません。本書に掲載されている商品名、会社名等は各会社の商号、商標または登録商標です。文中では™、®マークは表示していません。本サービスの仕様、及び本書に記載されている事柄は、将来予告なしに変更することがあります。